

みずほCustomer Desk Report 2024/10/09号(As of 2024/10/08)

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値 GBP/USD	147.87 AUD/USD
TKY 9:00AM	148.15	1.0976	162.63	1.3089	0.6756
SYD-NY High	148.38	1.0997	162.81	1.3112	0.6769
SYD-NY Low	147.35	1.0961	161.93	1.3065	0.6715
NY 5:00 PM	148.20	1.0981	162.69	1.3103	0.6747
	終値	(前日比)		終値	(前日比)
NY DOW	42,080.37	126.13	日本2年債	0.4000%	0.0000%
NASDAQ	18,182.92	259.01	日本10年債	0.9200%	0.0000%
S&P	5,751.13	55.19	米国2年債	3.9614%	▲0.0328%
日経平均	38,937.54	▲ 395.20	米国5年債	3.8470%	▲0.0183%
TOPIX	2,699.15	▲ 40.24	米国10年債	4.0130%	▲0.0136%
シカゴ日経先物	39,525.00	440.00	独10年債	2.2455%	▲0.0030%
ロンドンFT	8,190.61	▲ 113.01	英10年債	4.1840%	▲0.0220%
DAX	19,066.47	▲ 37.63	豪10年債	4.1880%	▲0.0190%
ハンセン指数	20,926.79	▲ 2,172.99	USDJPY 1M Vol	12.96%	▲0.45%
上海総合	3,489.78	153.28	USDJPY 3M Vol	11.40%	▲0.26%
NY金	2,635.40	▲ 30.60	USDJPY 6M Vol	10.76%	▲0.19%
WTI	73.57	▲ 3.57	USDJPY 1M 25RR	▲0.92%	Yen Call Over
CRB指数	287.28	▲ 6.29	EURJPY 3M Vol	10.39%	▲0.25%
ドルインデックス	102.55	0.01	EURJPY 6M Vol	10.12%	▲0.14%

【昨日の指標等】

Date	Time	豪	独	米	Event	結果	予想
10月8日	08:30				ウエストパック消費者信頼感指数	10月 89.8	-
	15:00				鉱工業生産(季調済/前月比)	8月 2.9%	0.8%
	21:30				貿易収支	8月 -\$70.4b	-\$70.5b

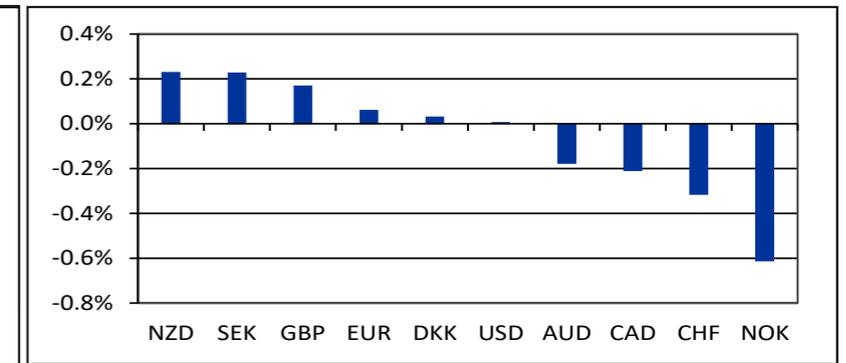
【本日の予定】

Date	Time	米	Event	予想	前回
10月9日	08:30		ジェファーソンFRB副議長 講演	-	-
	21:00		ポストティック・アトランタ連銀総裁 講演	-	-
	22:15		ローガン・ダラス連銀総裁 講演	-	-
	23:00		卸売在庫(前月比)・確報	8月 0.2%	0.2%
	23:00		卸売売上高(前月比)	8月 0.4%	1.1%
10月10日	01:30		ジェファーソンFRB副議長 講演	-	-
	3:00		FOMC議事要旨	-	-

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	147.00-148.50	1.0950-1.100	162.00-163.20

【マーケット・インプレッション】

昨日のドル円相場はほぼ横ばいで推移。米3年債入札が低調だったことに加え、米8月貿易収支において赤字幅が縮小したことなどにより米金利が上昇、ドル買い優勢となった。本日のドル円相場は148円近辺の狭いレンジで推移するとみる。臨時国会会期末となる本日は、日本時間午後1時より80分に及ぶ党首討論が予定。石破首相は衆議院解散総選挙を意識し無難な発言に終始するとみるも、首相就任直後には日銀の追加利上げをけん制する発言により急速な円安を招いており、論戦内容には注視したい。また、海外時間では9月FOMCの議事要旨が公表予定であり、大幅利下げ決定に至った背景が注目される。もっとも、翌日の米9月CPI発表を控えて動意は乏しいと思われ、一時的にボラティリティが高まる可能性はあるものの、明確な方向感までは出ないと考える。

東京	東京時間のドル円は148.15レベルでオープン。直後に東京高値の148.19をつけた後は午前中を通して、米長期金利の下落とともにドル円も軟調な推移。東京安値の147.52をつける。売りが一巡した午後は、小幅に反発。その後は特段の材料もなく、方向感ない値動きに終始。結局、147.90レベルで海外時間へ渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、147.90レベルでオープン。引き続きドル高地合いの中、中国当局の景気刺激策が市場の期待に届かないとの見方から香港株が急落し欧州市場もややリスクオフモード。一時147.35まで売られる場面もあったが、米株先物が切り返すと円高も解消し結局147.92レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	NY市場のドル円は147.92レベルでオープン。朝方に発表された米8月貿易収支が市場予想より良好だった事が好感され、米金利が上昇幅を拡大する動きに追従し、148.30付近まで上昇。午後は低調な米3年債の入札結果が下値を支え、終盤にかけては148.38まで上値を伸ばし、その後148.20レベルでクロス。一方、海外市場のユーロドルは1.09台後半でスタート。独8月鉱工業生産(前月比)が市場予想を上回った事を受け、1.0997まで買われる。しかし、その後は伸び悩み、1.0988レベルでNYオープン。午前中は先述の米経済指標の結果を受け、ドル買いの動きが上値を抑え、1.0961まで反落。午後は材料難の中、1.0970付近で動意乏しい推移が続き、1.0981レベルでクロス。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。